

MEDIAEDGE

Bignote Touch

取扱説明書



2018 年 6 月 11 日

第 1.0 版

Copyright (C) 2018 MEDIAEDGE Corporation

改訂履歴

版	年月日	改訂内容
1.0	2018/6/11	初版

目次

I. はじめに	1
I-1. 本製品を使用される際の注意事項	2
■ 問い合わせ先	2
■ 当社ホームページについて	2
■ 注意事項	2
■ 個人情報の取り扱いについて	2
■ 商標について	3
■ 警告／注意	3
I-2. 留意事項	4
■ 本書内の表記とイラストについて	4
■ ご注意	4
II. Bignote Touch の説明	5
II-1. [準備] 製品の特長	6
■ II-1-1. バーチャル電子黒板機能	6
■ II-1-2. 簡単セットアップ	6
■ II-1-3. 専用ソフトウェアで使い方が広がる	6
II-2. [準備] 各部の名称と役割	7
■ II-2-1. ビッグノートカメラ	7
■ II-2-2. ビッグノートペン	7
II-3. [準備] ご使用の前に	8
■ II-3-1. パソコンの必要環境及び推薦環境	8
■ II-3-2. ビッグノートの設置	8
II-4. [設定] パソコンに接続・ドライバーのインストール	9
■ II-4-1. ビッグノートカメラの接続	9
■ II-4-2. ドライバーをインストールする ①	9
■ II-4-3. ドライバーをインストールする ②	10
■ II-4-4. ドライバーをインストールする ③	11
■ II-4-5. ドライバーをインストールする ④	12
■ II-4-6. ドライバーをインストールする ⑤	13
■ II-4-7. Touch Palette アプリのライセンスの認証を行う	14
■ II-4-8. Touch Palette アプリを最新版にアップデートする	14
II-5. [設定] 映像機器の接続・タッチ画面の設定	15
■ II-5-1. パソコンと映像機器を接続する	15
■ II-5-2. 映像機器の投影面を設定(キャリブレーション)する	16
■ II-5-3. 液晶ディスプレイの投影面を設定(キャリブレーション)する	17
■ II-5-4. プロジェクターの投影面を設定(キャリブレーション)する	18

II-6. [使用] マウスモード	19
■ II-6-1. 映像機器のタッチ画面を設定(キャリブレーション)する	19
■ II-6-2. マウスモード	19
II-7. [使用] 黒板モード	20
■ II-7-1. 黒板モード	20
II-8. [機能] ノートパレット	21
■ II-8-1. パレットアイコンの説明	21
■ II-8-2. メニュー機能の説明	22
II-9. [使用] 描いてみましょう	23
■ II-9-1. スライドの追加	23
■ II-9-2. テンプレートの追加	24
■ II-9-3. 画面のキャプチャー・サブ黒板	25
■ II-9-4. サブ黒板	25
■ II-9-5. ファイルの呼び出し	26
■ II-9-6. サムネール(ページナビゲーター)	27
■ II-9-7. 画面の拡大・縮小・元戻り	28
■ II-9-8. 図形の挿入	29
■ II-9-9. 描いた内容の保存	29
■ II-9-10. 動画の録画	30
II-10. [その他の設定] ビッグノートドライバーの設定	31
■ II-10-1. タッチ画面の設定	31
■ II-10-2. ドライバーの設定	31
II-11. [設定] ビッグノートパレットの設定	32
■ II-11-1. ビッグノートパレットの設定	32
II-12. [Q&A] よくある質問	34
■ II-12-1. Q&A	34
■ II-12-2. USB 接続エラー	36
III. Appendix	37
III-1. 製品仕様	38
■ III-1-1. カメラの部	38
■ III-1-2. タッチペンの部	38

I. はじめに

I-1. 本製品を使用される際の注意事項

本書では本製品をお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使い頂くために、重要な内容を記載しています。次の内容をよくお読みになり、記載事項をお守りください。尚、使用方法や、内容について不明な点、疑問点などがございましたら、メディアエッジ株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

■問い合わせ先

メディアエッジ株式会社

カスタマーサポート

TEL: 078-265-1552

FAX: 078-265-1550

Mail: support@mediaedge.co.jp

(月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日祝および当社指定休日を除く)

■当社ホームページについて

当社の最新情報をホームページ(<http://www.mediaedge.co.jp>)にて発信しています。

最新のドライバー、ユーティリティ、製品マニュアル、FAQなどを公開していますので、当社ホームページに是非アクセスいただきご活用ください。

■注意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的及び、当社が推奨する使用環境以外での本製品の動作保証は、一切いたしかねます。

■個人情報の取り扱いについて

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

- ご利用の当社製品のサポートの実施
当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施。
※調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認。
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供。
- 懸賞企画等で当選されたお客様への賞品の発送。

事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。

当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。

お客様の個人情報の取扱いに関するお問い合わせ、ご意見は <http://www.mediaedge.co.jp> までご連絡ください。

■商標について

- ①MEDIAEDGE は、メディアエッジ株式会社の登録商標です。
- ②Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- ③その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

■警告／注意

■ ビッグノートカメラ使用上の警告と注意

<警告>

- カメラレンズに汚れがつくとビッグノートペンからの赤外線信号を読み取れない場合がありますので、いつも乾いた布のようなものできれいにふいてください。
- カメラ本体のケーブルは無理に曲げたり、ねじったり、引っ張らないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- 振動や衝撃が伝わる不安定な場所にカメラ本体を設置しないでください。点灯・落下による怪我や故障の原因となります。

<注意>

- カメラ本体の分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所、温度が高くなる場所、湿度の高い場所には長時間、放置しないでください。故障の原因となります。

■ ビッグノートペン使用上の警告と注意

<警告>

- ペン先の赤い光からは赤外線が放射されていますので、長時間光を見ないでください。失明など障害のおそれがあります。
- 電池の＋と－を逆に使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こし、電池が漏液、発熱、破裂するおそれがあります。

<注意>

- ペンを長時間使用しないときは、ペンから電池を取り出してください。電池から発生するガスにより電池が漏液、発熱、破裂してしまい、ペンが破損するおそれがあります。
- ペンキャップとペン先は取り外すことができます。小さなお子様が誤って飲み込まないように手の届かない場所に保管してください。

I-2. 留意事項

■ 本書内の表記とイラストについて

- 本書は Bignote Touch 機器の注意、準備、操作方法およびソフトウェアバージョン 1.0.0.6 での操作方法を説明しています。
- 本書の説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はコンピュータの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については、一般的なコンピュータの操作と同じように行ってください。
- 本書内の写真は説明のため写真から合成しています。
本書内の製品姿図・イラスト・画面などは実物と多少異なりますがご了承下さい。

■ ご注意

- 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。

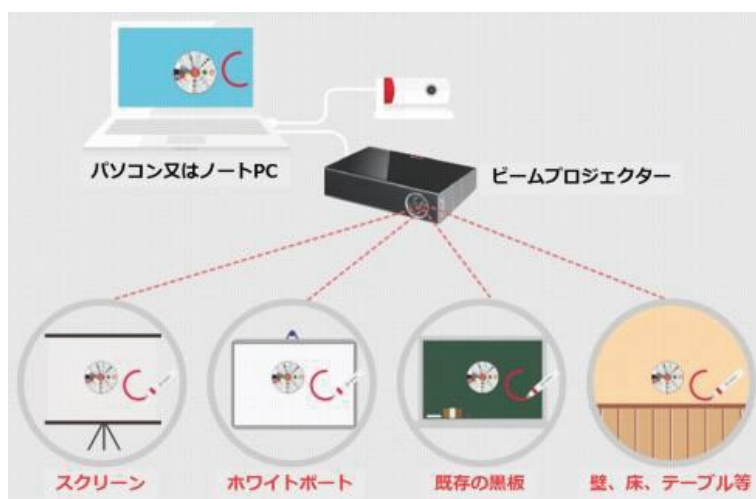
II. Bignote Touch の説明

この章では Bignote Touch の概要や各部の機能について説明します。

II-1. [準備] 製品の特長

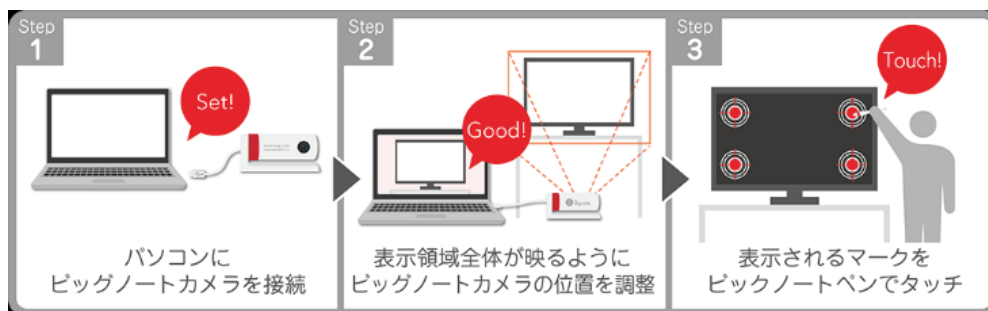
■ II-1-1. バーチャル電子黒板機能

ビッグノートは、テレビやモニター、プロジェクターなどの映像機器とつなぎ、その映像の投影面を電子黒板に変えるバーチャル電子黒板ユニットです。



■ II-1-2. 簡単セットアップ

パソコンと映像機器をつないで、画面設定キャリブレーションすると完了。



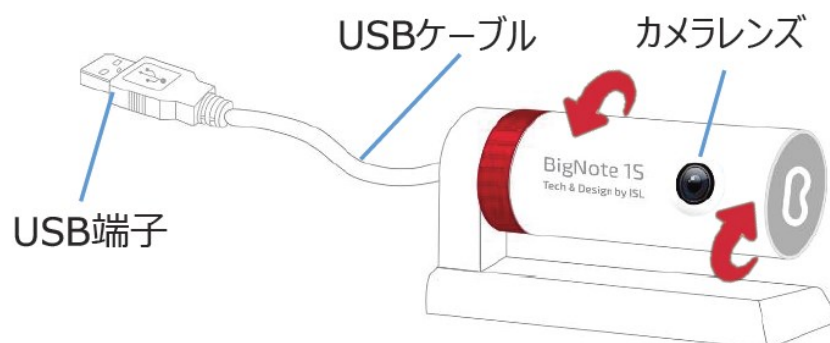
■ II-1-3. 専用ソフトウェアで使い方が広がる

専用ソフトウェアのビッグノートパレットをインストールすると様々な図形や文字の書き込みが可能です。



II-2. [準備] 各部の名称と役割

■ II-2-1. ビッグノートカメラ



名称	働き	
カメラレンズ	ビッグノートペンからの赤外線信号を読み取ります。 カメラ本体の先をぐるっと回すとレンズが上下に回ります。	
	垂直調節範囲	上下±80 度
USB ケーブル	ケーブル長さ	3メートル
USB 端子	パソコンに接続してデータの転送をします。	
	PC 電源の給電	250mA、5V

■ II-2-2. ビッグノートペン



名称	働き
ペン先	中にある赤外線ランプを保護しながらシリコン材質のものであるため、滑らかな描画ができます。
乾電池	ペン先から赤外線信号を放射するために必要となります。 同梱の単形乾電池個をペン後部から＋－ プラスマイナスの極に注意して正しく挿入してください。

II-3. [準備] ご使用の前に

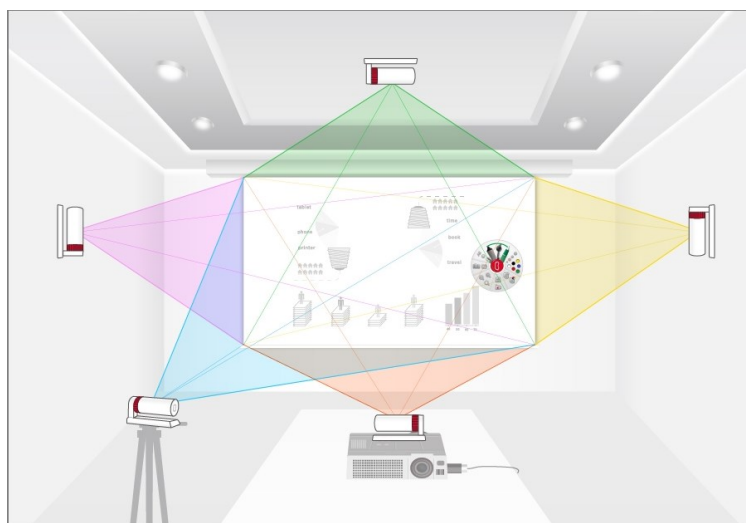
■ II-3-1. パソコンの必要環境及び推奨環境

- 本プログラムは Windows のみに対応しています。

	必要環境	推奨環境
CPU	Pentium G シリーズ以上	デスクトップ:Pentium i3 以上 ノートパソコン:Pentium i5 以上
RAM	2GB 以上	4GB 以上
HDD	最低空容量 1GB 以上	最低空き容量 5GB 以上
ビデオカード	グラフィックメモリ 512MB 以上	グラフィックメモリ 1GB 以上
OS	Windows7	Windows7/8.1/10

■ II-3-2. ビッグノートの設置

図のように使用したい画面が全て収まるようにビッグノートカメラを設置してください。

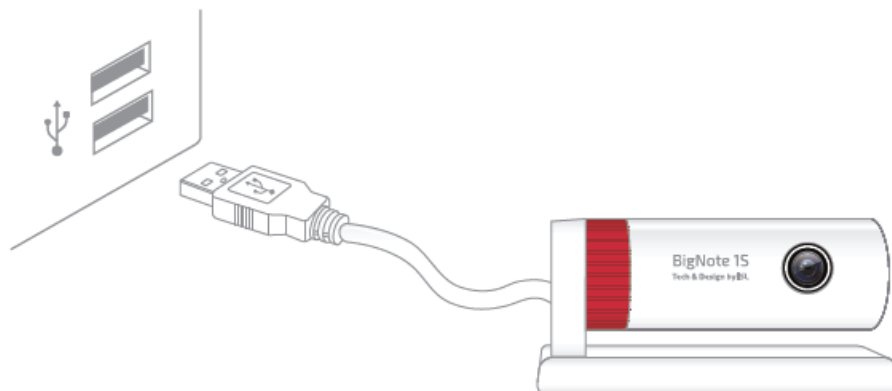


- 一定の場所に固定して使用する(推奨)
外部からの強い光より誤作動が発生することがありますので、直射日光のような強い光が当たらない場所に設置してください。この場合、タッチ画面の設定は1回のみで完了します。
- 場所を変えて使用する(移動先での使用)
使用環境に合わせ、場所にしっかりと固定して設置してください。この場合、場所が変わるたびにタッチ画面の設定キャリブレーションをしなければなりません。

II-4. [設定] パソコンに接続・ドライバーのインストール

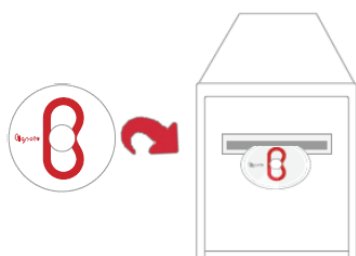
■ II-4-1. ビッグノートカメラの接続

- ビッグノートカメラの USB ケーブルをお使いのパソコンに接続します。

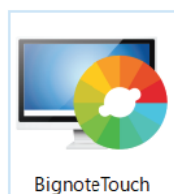


■ II-4-2. ドライバーをインストールする ①

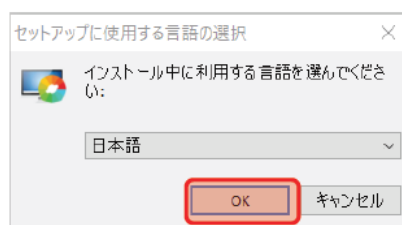
- ビッグノートカメラの USB ケーブルをお使いのパソコンに接続します。



同梱のインストール CD をお持ちのパソコンとつながっている CD/DVD ドライブに挿入します。

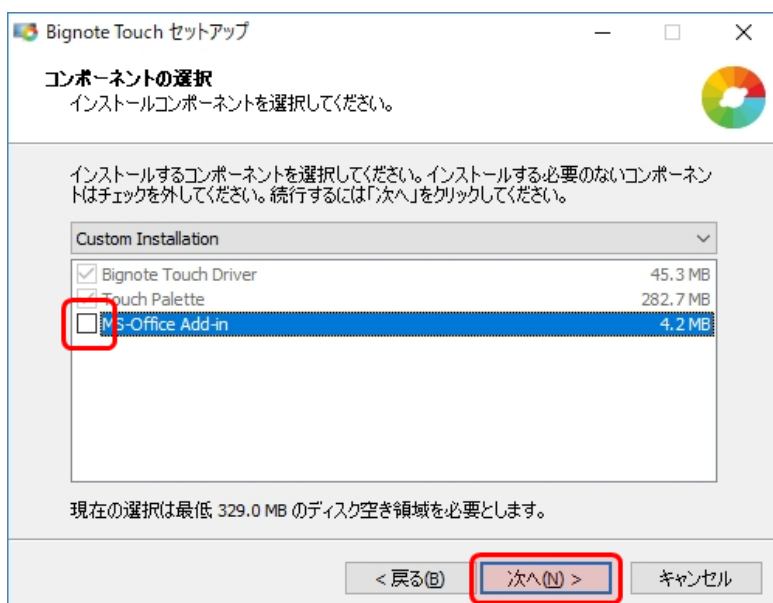
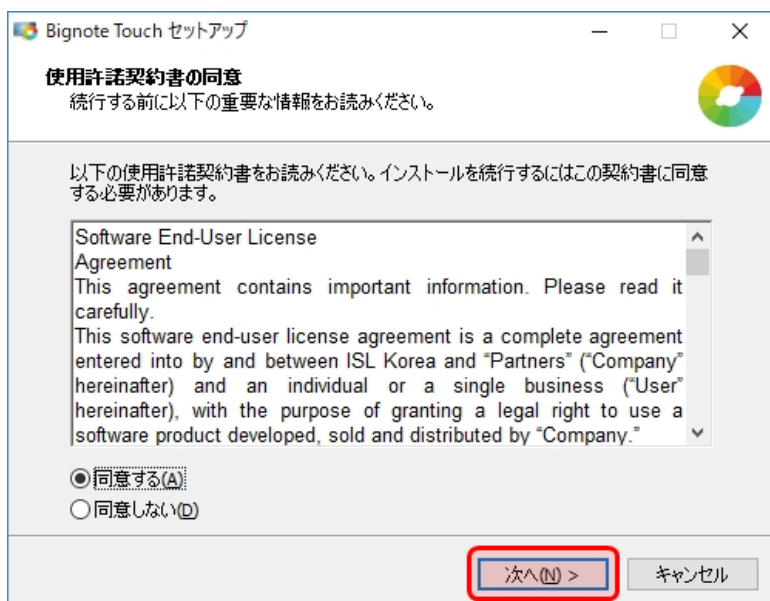


上の実行ファイル (Bignote Touchi) を確認してダブルクリックインストールを開始します。



言語を選択して [OK] をクリックします。

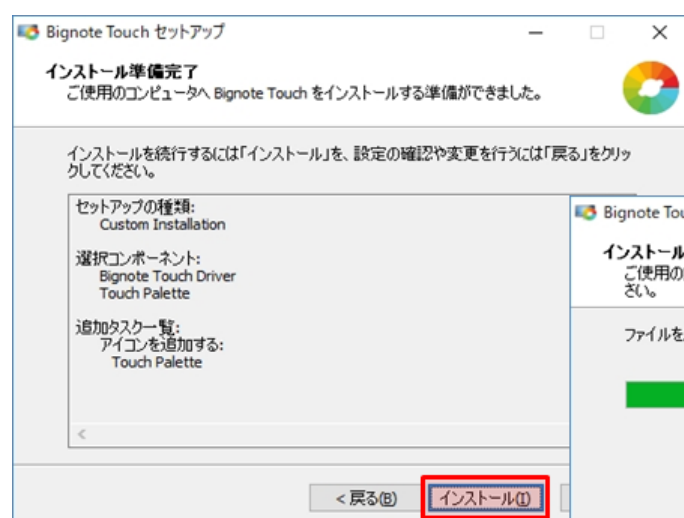
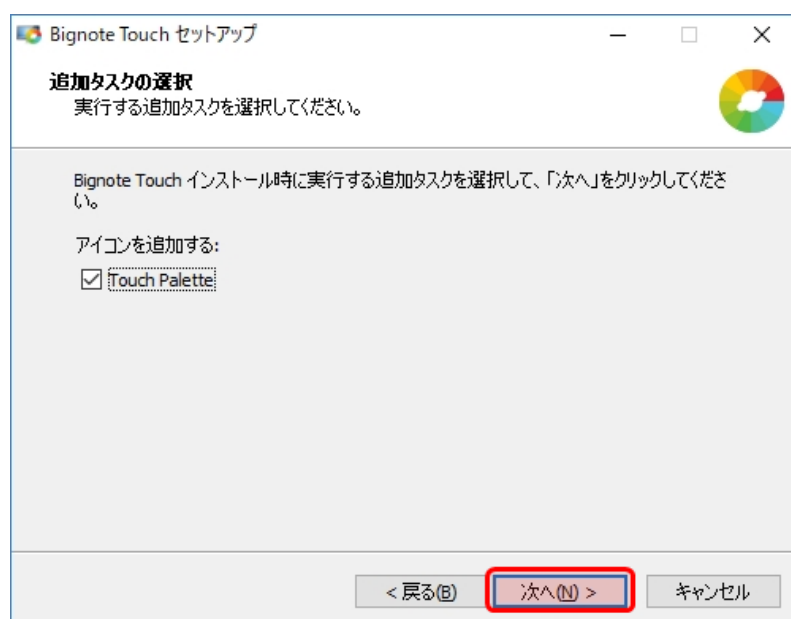
■ II-4-3. ドライバーをインストールする ②



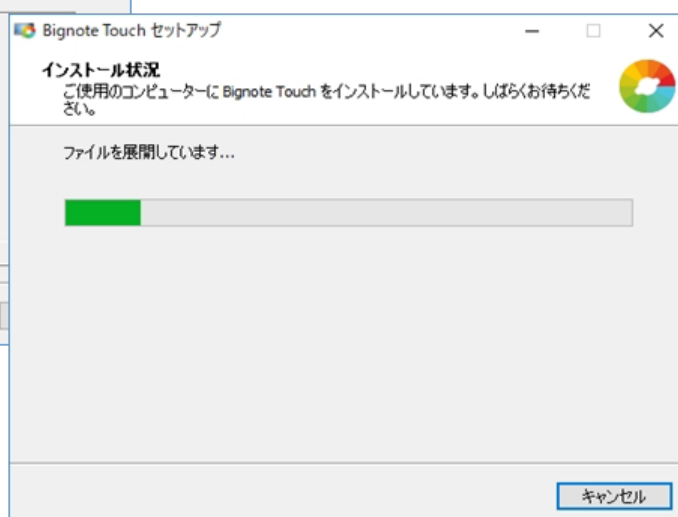
1. インストールを開始すると左のようなインストーラ画面が現れます。
2. インストールを進めるには[次へ(N)]をクリックしてください。

コンポーネントプログラムをインストールするために[MS-Office Add in]のチェックを外してから[次へ(N)]をクリックします。

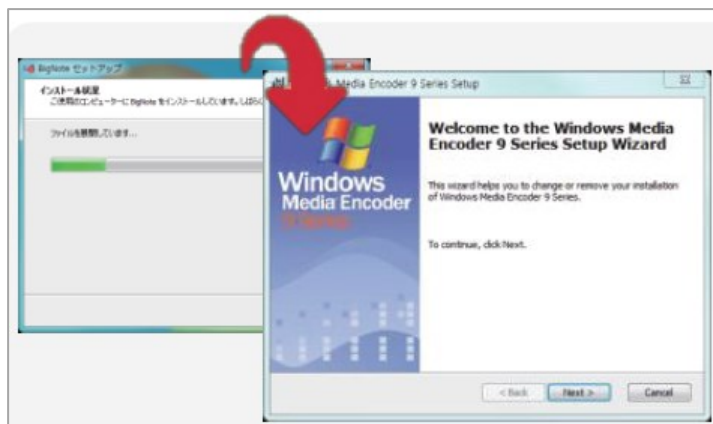
■ II-4-4. ドライバーをインストールする ③



選択したインストールの内訳を確認してから、
[インストール(I)]をクリックしてください。



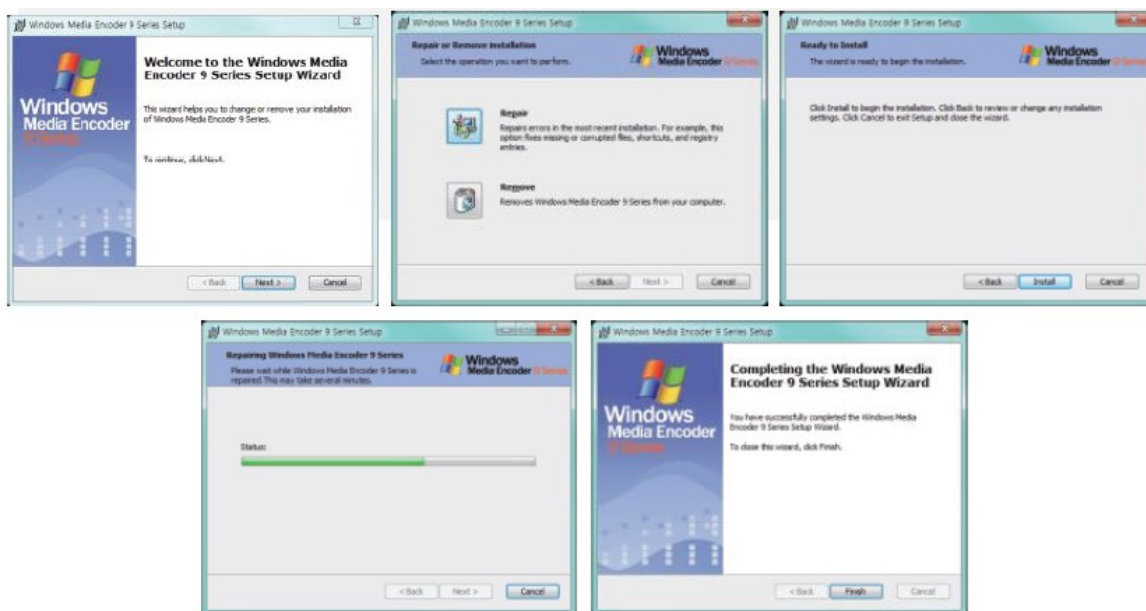
■ II-4-5. ドライバーをインストールする ④



パソコンに Windows Media Encoder が
ない場合はインストール途中、インストーラ
画面が現れる場面がありますので画面の
指示に従ってください。



1. ビッグノートの録画機能を有効化するために Windows Media Encoder のインストールを開始します。
このインストールは自動的に行われます。次のインストール手順(エバノート情報)が表れるまでキー
ボードやマウスを使用しないでください。
2. 既に Windows Media encoder がインストールされている場合、上記のプロセスは省略されます。



■ II-4-6. ドライバーをインストールする ⑤

1. アプリのセットアップが完了しました。
2. [Run Bignote Touch] にチェックを付けて[完了(F)]をクリックします。

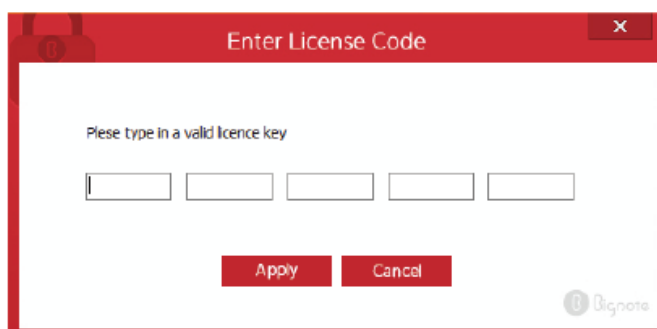


ドライバーの実行を知らせるフラッシュアイコンが表示されます。

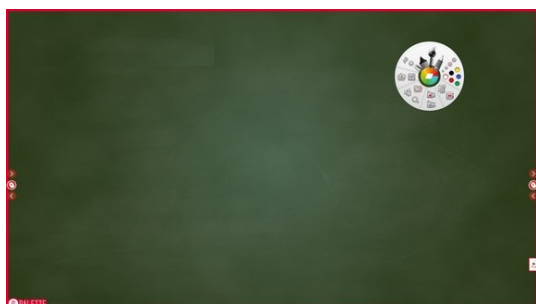
デスクトップには専用のドライバー (Bignote Touch) と専用描画アプリ (Touch Palette) のアイコンが作られていることをご確認ください。

■ II-4-7. Touch Palette アプリのライセンスの認証を行う

- 同梱のライセンスキーを入力して Touch Palette アプリの認証を行います。



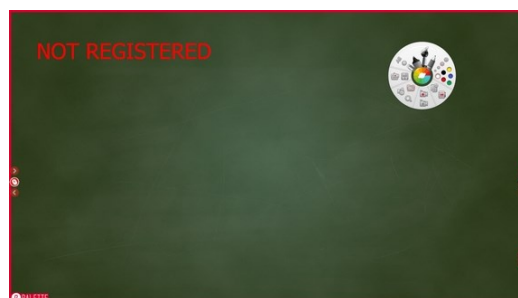
- ① 初期インストールを終了して Touch Palette アプリをはじめて起動させるとライセンスキーを入力する画面が表示されます。



- ② 同梱された 20 桁の文字を入力して認証が完了すると Touch Palette アプリの初期画面が表示されます。

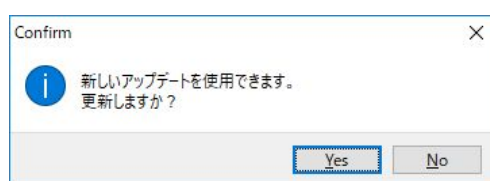
ライセンス認証を行わないと

- Touch Palette アプリの初期画面に **【NOT REGISTERED】**と表記され、ページを追加しても消えません。
- 必ずライセンス認証を行ってください。



■ II-4-8. Touch Palette アプリを最新版にアップデートする

Touch Palette アプリ起動時にインターネットに接続した状態であればアップデートの有無や更新の是非についてダイアログが表示されます。最新版に更新される場合は[YES]ボタンを押してください。



II-5. [設定] 映像機器の接続・タッチ画面の設定

■ II-5-1. パソコンと映像機器を接続する

- ビッグノートとパソコンの接続及び設定を完了したら、パソコンと映像機器（ビームプロジェクター／液晶テレビ／液晶モニターなど）の設定を行います。



- 映像機器のタッチ画面を設定（キャリブレーション）する。
- ① まず、パソコンのデスクトップ画面にあるビッグノートのアイコンをクリックし、ドライバーを実行させます。



- ② デスクトップ画面右下のタスクバーのインジケーターにあるビッグノートのアイコンをマウスで右クリックし、タッチ画面の設定を選択します。



■ II-5-2. 映像機器の投影面を設定(キャリブレーション)する

- 新規画面の設定を行います。



1. 左の図を参考にして、一番最適な場所にビッグノートカメラを設置してください。
2. ビッグノートカメラの設置が完了したら、[OK]を選択してください。

《ノート》

ビッグノートカメラはなるべくパソコンと近いところに設置することをお勧めしますが、使用環境によってはUSB 延長ケーブルが必要になることがあります。その場合は市販の USB リピータケーブルをご購入頂きご使用下さい。

■ II-5-3. 液晶ディスプレイの投影面を設定(キャリブレーション)する

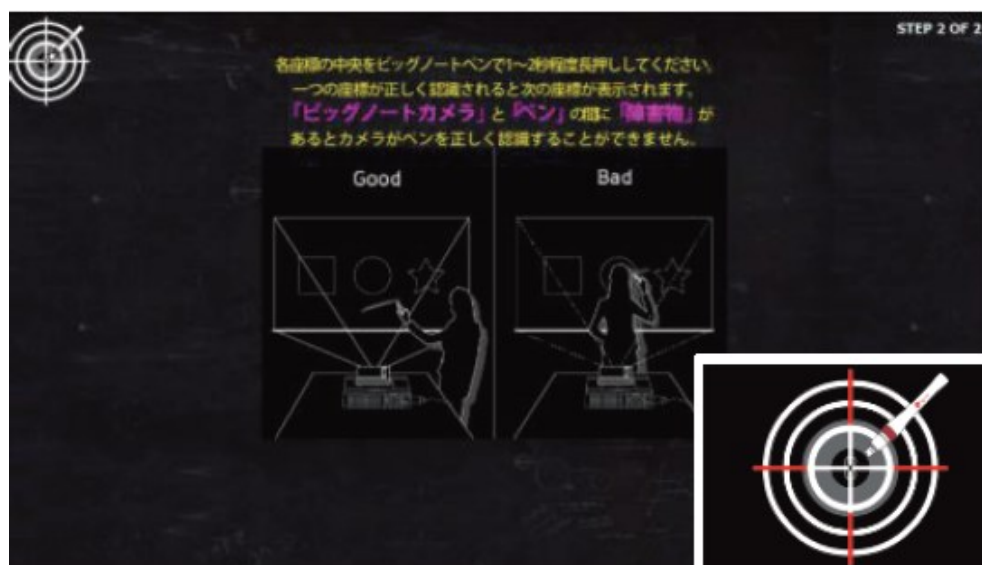
➤ 新規画面の設定を行います。



1. 設定モニター図の中に、映像機器の投影画面が全て収まるようにビッグノートカメラの位置を調整してください。
2. 投影画面位置の調整が完了したら、[OK]をクリックしてください。



- ・IRカメラの特性上、モニター図の中の映像は白黒で映ります。
- ・音声(英語)でサポートしています。(日本語は未対応です)



タッチ画面の座標設定画面キャリブレーション画面が表示されたら、画面の指示に従い、順番に現れる的まとの中央にビッグノートペンを1〜2秒間長押ししてください。

- ◇ 座標設定キャリブレーションは、ビッグノートカメラがビッグノートペンから放射される赤外線信号を認識してから完了されます。カメラとペンの間に障害物があると信号を正しく読み取ることができないので、ご注意ください。
- ◇ 4か所の的を一つでも取り逃した場合、本書「II-5-2」の順番からやり直してください。

■ II-5-4. プロジェクターの投影面を設定(キャリブレーション)する

- プロジェクターの投影面は、液晶ディスプレイと比べ輝度明るさが低いため、肉眼でははっきり見えてもビッグノートカメラは赤外線方式であるため、そのカメラでとらえた映像は白黒ではっきり映らない場合があります。
- その場合は下記の手順で設定を行ってください。

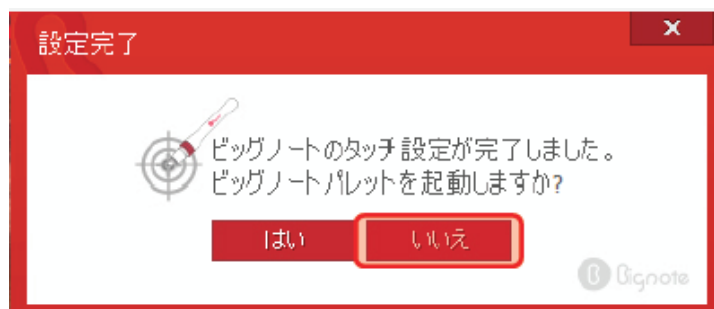


1. プロジェクター投影面のか所の端エッジにビッグノートペンを当てて上記の図のようにタッチ画面設定モニターの中にペンの白い光が確認できるようにビッグノートカメラの位置や角度を調整します。
2. 四つの光が設定モニター図の中に全部収まることを確認したら、[OK]をクリックして次のステップに進みます。

II-6. [使用] マウスモード

■ II-6-1. 映像機器のタッチ画面を設定(キャリブレーション)する

- 新規画面の設定を行います。
タッチ画面の設定(キャリブレーション)が正しく完了すると下記のようなポップアップが表示されます。



はい:ビッグノートのアプリが起動し、黒板コードに変わります。

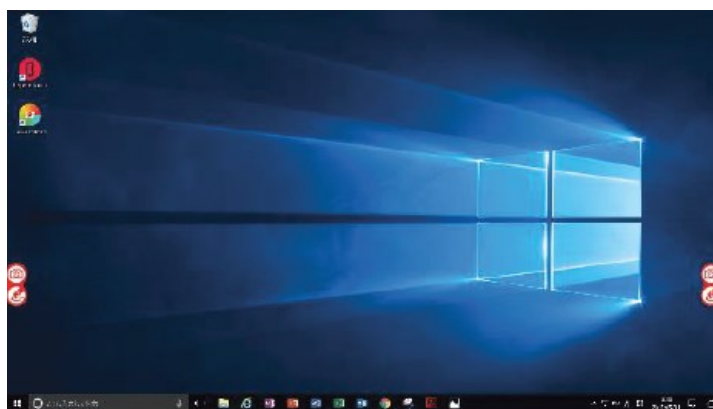
いいえ:ビッグノートペンをパソコンのマウスとして使えるマウスモードに変わります。



【いいえ】を選択した場合

■ II-6-2. マウスモード

- タッチ画面の設定(キャリブレーション)を完了して、Touch Palette アプリを起動しないと自動的にビッグノートはマウスモードに変わります。
- このモードではビッグノートペンをパソコンのマウスのように使うことができます。

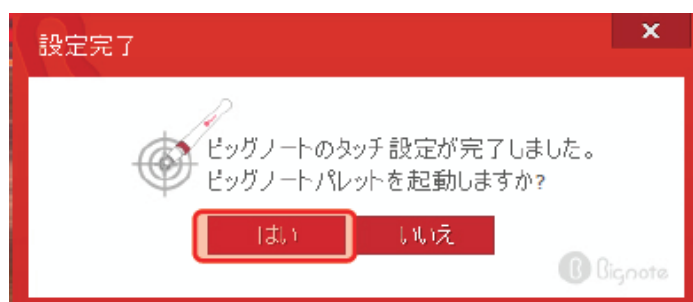


1. 左のクリック : ビッグノートペンで画面(投影面)を軽く1回タッチします。
2. 左のダブルクリック : ビッグノートペンで画面(投影面)を軽く2回タッチします。
3. 右のクリック : ビッグノートペンで画面(投影面)を1秒～2秒間長押しします。

II-7. [使用] 黒板モード

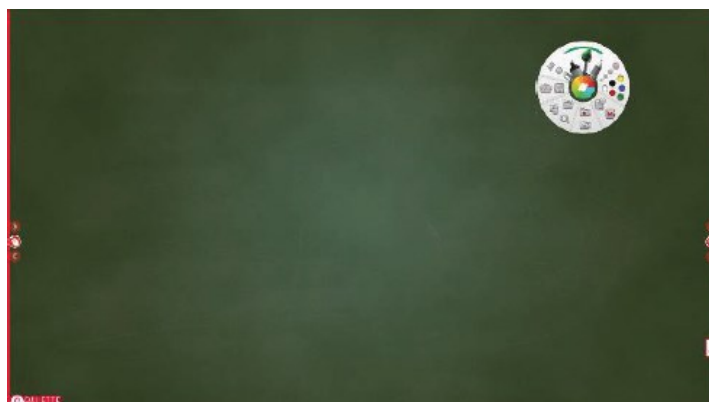
■ II-7-1. 黒板モード

- タッチ画面の設定(キャリブレーション)を完了してビッグノートパレットを起動すると、ビッグノートは黒板モードに変わります。



【はい】を選択した場合

1. 画面には下記のようなアイコンと赤い枠が表れます。



2. アイコンの説明



マウスモードに変更

黒板モードをマウスモードに切り替えます。



マウスモードに変更

パソコンの中から呼び込んだファイルや黒板モードで描いたページの前後に移動します。



パレット(描画ツール)

投影面に文字や図形をかく専用ソフトウェア

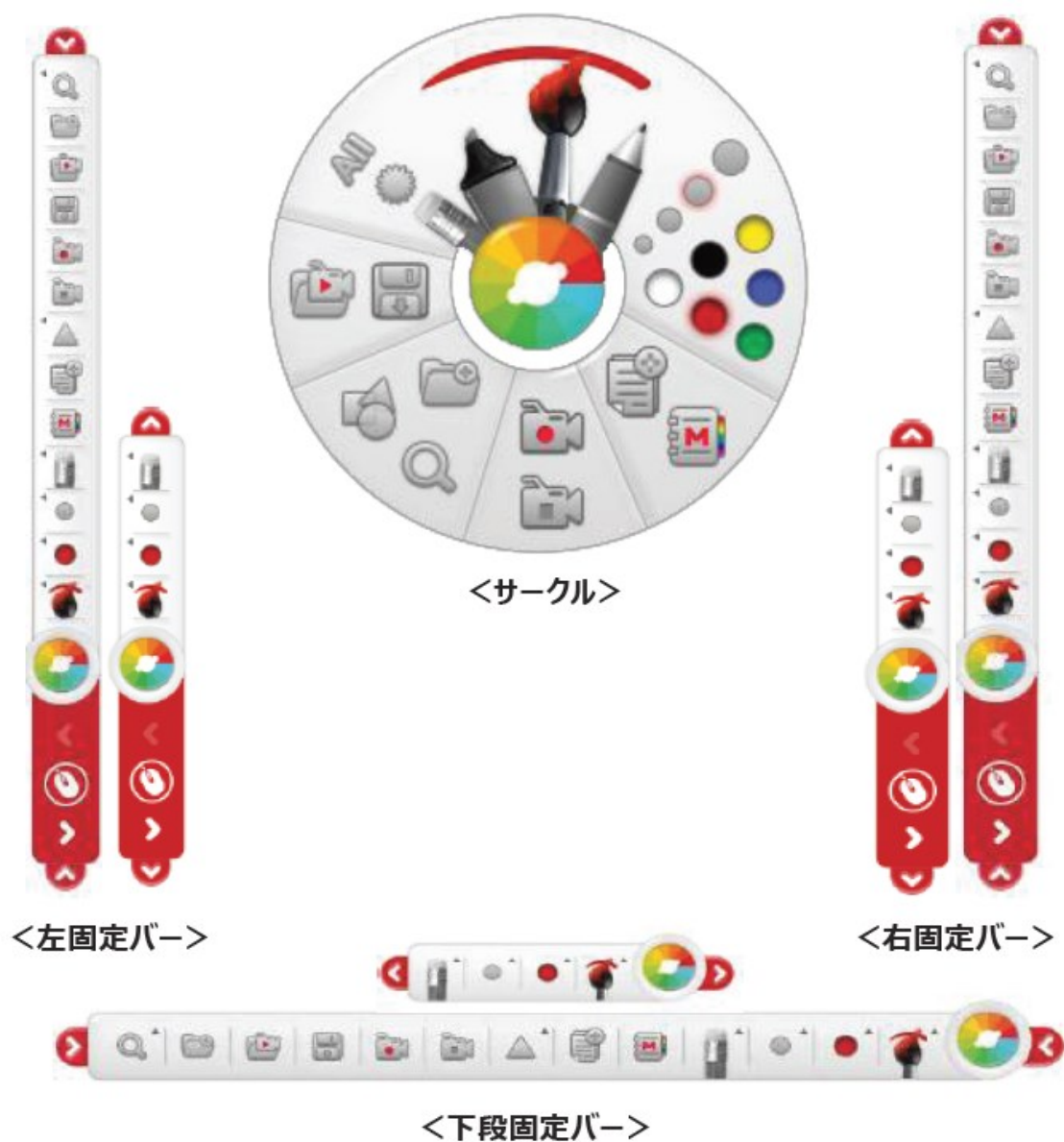


パレットの呼び込み: パレットが自動隠しに設定している場合は、ビッグノートペンで画面を1～2秒間長押しするとパレットは表れます。

II-8. [機能] ノートパレット

■ II-8-1. パレットアイコンの説明

- 描画ツール Bignote Palette は、基本サークルの形をしています、設定メニューでお好みのスタイルに変更できます。



■ II-8-2. メニュー機能の説明

ペン種類		ペン/筆ペン/マーカーペン
ペンの太さ		4つのサイズ
ペンカラー		6色
消しゴム		部分/全体消し
新しい黒板(スライド)		新しい黒板(スライド)の追加
マイノート		デフォルトテンプレートから自分 カスタマイズの黒板スライドの作 成
動画の録画/一時停止		描画した内容を音声込みで録画 するとき、録画スタート・一時停 止
動画の録画停止		動画の録画を停止
ファイルの読み込み		Office ファイル又は PDF などの ファイルを読み込み、 BignoteTouch で描画できるイメ ージファイルに変換
拡大/縮小		スライドの拡大/縮小
図形		四角/円/三角/星/矢印などの 図形の挿入
保存		描画した内容を保存。保存する ファイルの保存先、フォーマット などの変更も可能
送が保存フォルダ		録画した動画を選択して再生

II-9. [使用] 描いてみましょう

■ II-9-1. スライドの追加

- 黒板モードでご使用の際、新しいスライドを追加することができます。

1. スライドの追加



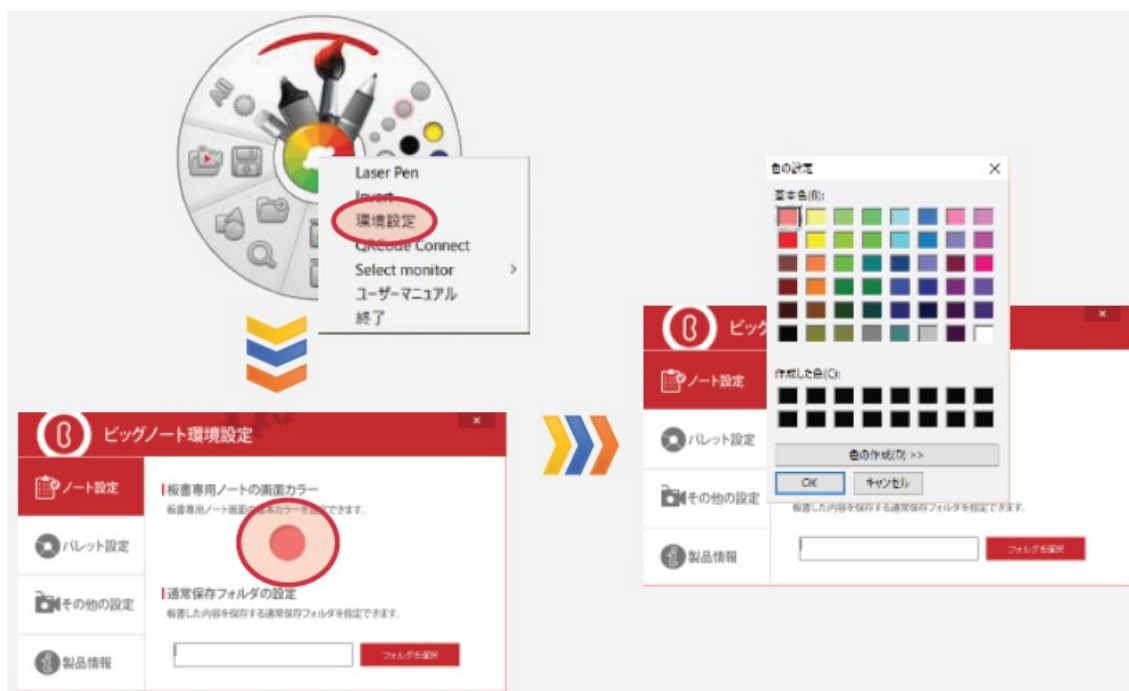
スライド追加アイコンを選択します。

新しいスライドが追加され、 でページの移動ができます。



スライド色の変更

- ① パレットの中央をペンで1～2秒長押しするとサブメニューが表示されます。
- ② 環境設定を選択し、ノート設定からスライド色を自分好みに変えることができます。




■ II-9-2. テンプレートの追加

- 用途と目的に合わせて多彩なテンプレートを選ぶことができます。

1. テンプレートの追加


好みのテンプレートを選び、ペンやマウスでダブルクリックすると画面に追加されます。





 ノートリスト
多彩なテンプレートの中で用途に応じて好みのテンプレートが選択できます。

 ボードカラー
多彩な色や模様のテンプレートが選択できます。

■ II-9-3. 画面のキャプチャー・サブ黒板

- 黒板モードの画面左右にある()をビッグノートペンでタッチするとマウスモードに切り替わります。



1. ()をビッグノートペンでタッチするとマウスモードから黒板モードに戻ります。
2. ()をタッチすると三つの画面キャプチャーアイコンが表れます。

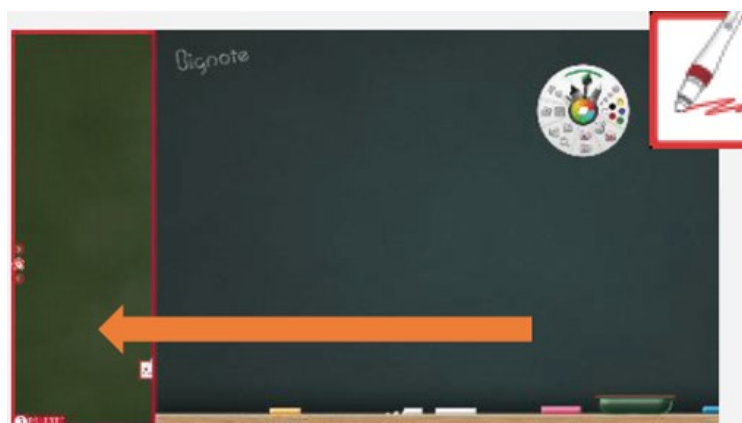


全体画面をキャプチャーします。

好みのところを四角形でキャプチャーします。

好みのところを自由な形でキャプチャーします。

■ II-9-4. サブ黒板



1. 画面右のアイコンにビッグノートペンやマウスを当てて左方向にドラッグ (Drag) するとサブ黒板が表れます。
2. サブ黒板は補足説明などにも使えますが、その内容は保存されません。

■ II-9-5. ファイルの呼び出し

- 黒板モードでパソコンにあるファイルを読み出し、その上にペンで描きながら説明することができます。

1. 黒板モードでファイルの呼び出し



呼び出しファイルのフォーマット

- MS Office ファイル
- PNG などの画像ファイル
- PDF
- その他





2. マウスモードでの呼び出し



ファイルを選択した後、マウスやペンでドラッグ(Drag)して、デスクトップにあるビッグノートパレットアイコンに重ねますとアプリが自動的に立ち上がります。

■ II-9-6. サムネール(ページナビゲーター)

- 黒板に描いたページの数が増えるとページをめくるのにも手間がかかります。
この時に便利なのがサムネール(ページナビゲーター)機能です。
- 1. ビッグノートパレットを実行させ、パソコンからファイルを読み出します。
- 2. 画面左右の()()ボタンのいずれかをビッグノートペンで1~2秒間
長押しするとサムネール画面が右または左から表れます。
- 3. ビッグノートペンを上下にドラッグすることで移動したいページを瞬時に検索することができます。



■ II-9-7. 画面の拡大・縮小・元戻り

➤ よく見えない文字や図などは拡大・縮小・元戻り機能を使うと便利です。

1. 拡大

トアップがとても簡単
 所が決まれば、後はパソコンと映像機器につなぐだけ！セットアップもとても簡単！
 *ノートカメラと映像の投影面が平行ではなく、上下左右に設置しても問題なく使えます。

2. 縮小

- 設置場所が決まれば、後はパソコンと映像機器につなぐだけ！セットアップもとても簡単！
- ビッグノートカメラと映像の投影面が平行ではなく、上下左右に設置しても問題なく使えます。

3. 元戻り

製品の特長 2

② **セットアップがとても簡単**
 設置場所が決まれば、後はパソコンと映像機器につなぐだけ！セットアップもとても簡単！
 * ビッグノートカメラと映像の投影面が平行ではなく、上下左右に設置しても問題なく使えます。

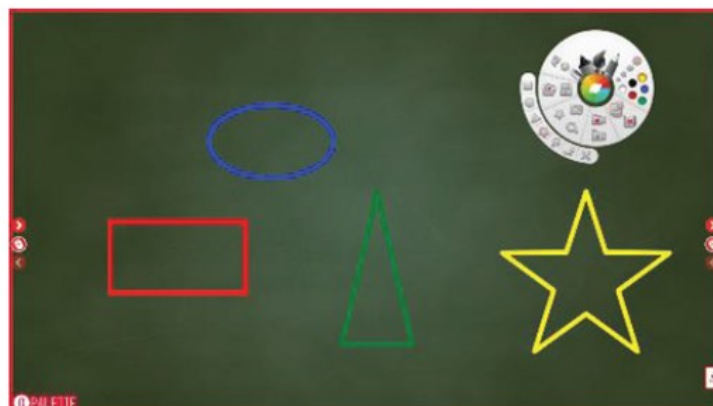
■ II-9-8. 図形の挿入

- 補足説明のために四角、三角、円角、矢印などの図形が挿入できます。

1. 図形の選択



好みの図形アイコン
を選択します

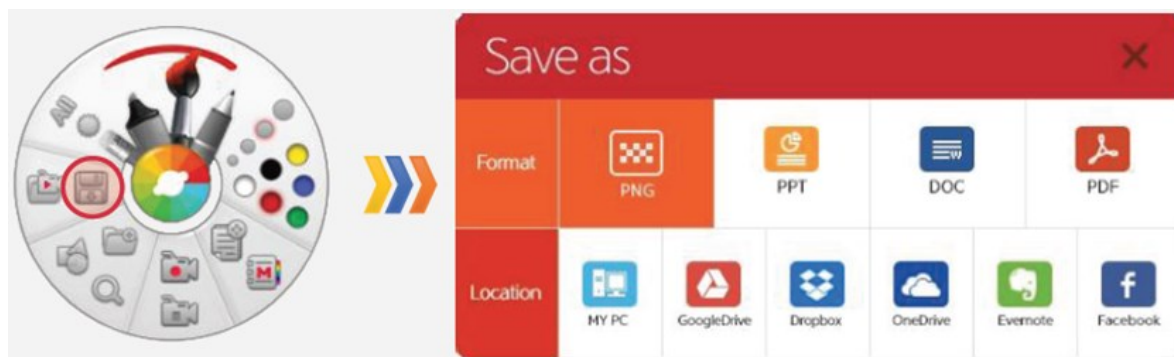


ペンやマウスでドラッグ (Drag) するとサイズの調整ができます。

■ II-9-9. 描いた内容の保存

- 黒板モードで描いた内容はフォーマットを選んで保存することができます。

1. 描いた内容の保存



保存アイコンを選択します

保存するファイルのフォーマットと保存先を選択することができます。

2. 保存先の選択

- ① My PC: パソコンの中に保存することができます。
- ② クラウドアカウント: Google Drive、Dropbox、One drive、Evernote、Facebook の何れのアカウントをお持ちの方はクラウドに保存することができます。

■ II-9-10. 動画の録画


- ビッグノートの録画機能を選択すると黑板モードでノートを作成した過程全てを音声と共に動画で録画することができます。

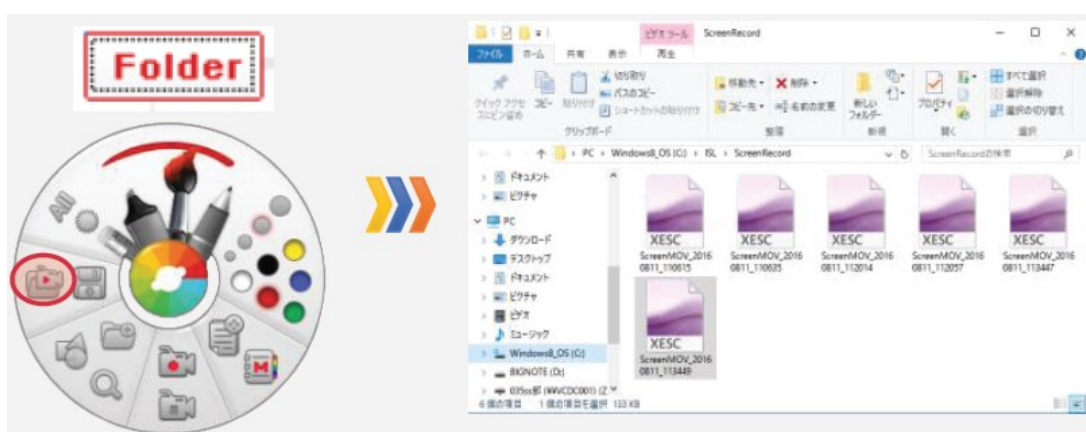
1. 録画を選択すると画面右下に録画開始のポップアップが表示されます。



2. 録画を再度選択すると録画は停止し、指定のフォルダに保存されます。



 (**Folder**) やパレットの動画保存フォルダアイコンを選択すると録画された動画の保存フォルダが開きます。



II-10. [その他の設定] ビッグノートドライバーの設定

■ II-10-1. タッチ画面の設定

- デスクトップ画面タスクバーのインジケーターにあるビッグノートアイコンを右クリックします。
- タッチ画面の設定を行います。



■ II-10-2. ドライバーの設定

- ドライバーの設定をマウスで右クリックしてドライバーオプションを設定します。
- この設定はビッグノートペンでは操作できません。必ずマウスで操作してください。



オプションの設定

- プログラム自動実行: この機能にチェックを付けるとパソコンの OS 起動時、ドライバーも自動的に実行されます。(初期設定は ON になっています)
- 天井設置モード: ビッグノートを天井に設置する時、選択します。



タッチ画面の設定

- タッチ画面の設定を表示する: この機能にチェックを付けるとビッグノートドライバーを実行するたびに、タッチ画面の設定を行います。




言語設定

- 言語を設定します。

II-11. [設定] ビッグノートパレットの設定

■ II-11-1. ビッグノートパレットの設定

- パレットの真ん中のアイコン()をマウスで右クリックもしくはビッグノートペンで1～2秒長押しするとパレットアプリの設定メニューが設定できます。



1. Laser Pen

- ビッグノートペンをレーザーポイントのように使える機能です。
- ペンの描いた軌跡は3秒後に消えます。

2. Invert(背景色反転)

- 黒板を見えやすくするため、背景色を反転します。

3. 環境設定

ノート設定	ノートカラーの設定	新しいノートのカラーを設定します	
	保存フォルダの設定	黒板に描いたノートの保存フォルダの変更ができます	
パレット設定	パレットの模様設定	オートハイド(自動隠し)	サークル
		常に上に表示	サークル 固定バー(左・右・下)
		言語選択	言語の設定
その他の設定	動画の録画画質設定	低画質、一般画質、高画質	
	ショートカットキーの設定	動画の録画/一時停止のキー (Ctrl、Shift、Alt、F*)	
		マウスモード/黒板モードのキー (Ctrl、Shift、Alt、F*)	
製品情報	バージョン情報	ソフトウェアのバージョンとアップデート確認	
	ライセンスキー	ソフトウェアのライセンスキー情報	
	PC ネットワークアドレス	接続されている PC のネットワーク情報	

4. モニター選択

- デュアルモニターをつなぎ表示画面を拡張して使う場合、Bignote Touch を使うモニターを選択します。
- この設定はアプリを再起動してから有効になります。

5. ユーザーマニュアル


- Bignote Touch の取扱説明書がダウンロードできるメーカーのウェブサイトに接続します。
- 事前にインターネット接続環境をご確認下さい。
- 当社が用意した日本語ユーザーマニュアルは下記 URL からダウンロードできます。

6. 終了

アプリを終了します。

II-12. [Q&A] よくある質問

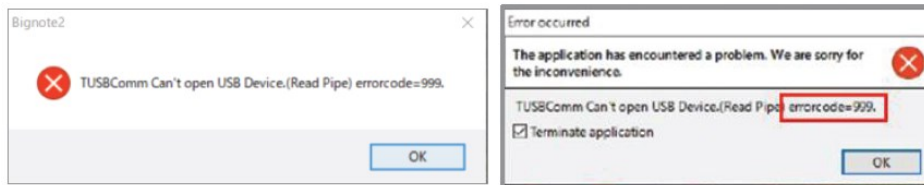
■ II-12-1. Q&A

質問	回答
パソコンでビッグノートが認識できません	パソコンとビッグノートカメラの USB 接続状態を確認してください。USB 端子に正しく接続されているのに認識できない場合は、USB ポートを変更してみてください。
画面上でビッグノートペンが正しく認識されません	<p>まず、ビッグノートペンのペン先を軽く押して、中の LED が赤色に点灯していることを確認してください。点灯していない場合はビッグノートペンの電池単 4 形 x2 を交換してみてください。</p> <p>また、ビッグノートカメラとビッグノートペンの間に障害物があるとペンから放射される光赤外線信号をカメラが読み取れないので、利用者の体や手が光を遮ることがないように十分気を付けてください。</p> <p>そのためビッグノートカメラは映像機器の投影面に向かって左側に設置し、利用者は右側に立つことをお勧めします。設置が終わりましたら、《タッチ画面の設定》を再度行ってください。</p> <p> ビッグノートペンの連続使用時間は約 40 時間です。電池交換の際には、電池の + がペン先を向くように入れてください。</p>
ビッグノートペンとビッグノートカメラ間の最大認識距離は？	ペンからの信号が読み取れる最大距離は約 8M (8メートル) です。
投影面に対するビッグノートカメラの最大認識サイズは？	ビッグノートカメラは約 400 インチまで認識可能ですが、認識率や使用環境に配慮して 150 インチ以内でのご使用をお勧めします。
《タッチ画面の設定》をするとき、座標設定画面キャリブレーション画面でタッチする表示されない。	お使いのパソコンに最新版の Adobe Flash Player がインストールされているか確認してから、Adobe Flash Player のホームページからダウンロードしてください。
液晶ディスプレイ画面でビッグノートを使用していますが、ビッグノートペンの跡がパネルに残ったような気がします。パネルに傷がついたのでしょうか？	ビッグノートペンのペン先はシリコン素材でできているため、液晶パネルを傷つけることはありません。ただ、パネルの表面とペン先との摩擦によりシリコンの一部が付着されることはあります。その場合には液晶パネル用クリーナーを使うと付着跡がきれいにふき取れます。ペン先がほとんど摩耗したら同梱された交換用ペン先工場出荷時個同梱に交換してください。
タッチ画面の設定を行うとき、設定モニターの中の画面が真正面ではなく、片方に傾いてもビッグノートは正しく認識	<p>ビッグノートのカメラとお使いのテレビやビームプロジェクトの画面が真正面で</p> <p>はなく左右に傾いても設定モニターの中にその画面が全て収まるようにカメラの位置を調整すれば、正しく認識できます。</p>

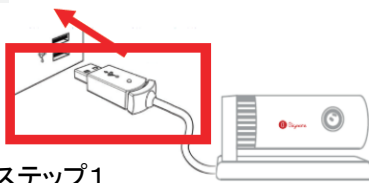
できますか？	
学校で湾曲黒板を使っていますが、ビッグノートは曲面でのキャリブレーションもできますか？	ビッグノートは赤外線の手号をとらえ、立体的な座標計算を行い、投影面に表示しますので、平面だけではなく曲面にも対応しています。
ビッグノートの初期設定を完了して使用しているところ、ビッグノートのカメラの位置を変えたら、ビッグノートペンのタッチしたところの位置とカーソルの位置がずれてしまいました。	設定済みのビッグノートカメラの位置を変えるとビッグノートカメラの認識範囲座標も変わってしまうため、ビッグノートペンとタッチ画面の座標も再設定しなければなりません。また、カメラを位置を変えずタッチ画面を再設定したいときは、ショートカットキー(Windows + Alt + A) でタッチ設定の画面に直ちに移動することができます。
ビッグノートをパソコンに接続しましたが、エラーメッセージがでたり、USB の認識ができません。	USB 認識エラーは、USB 端子の故障やプログラム同士の衝突など様々な原因があります。この場合、USB ポートを変更してみてください。

■ II-12-2. USB 接続エラー

- ビッグノートカメラ本体をパソコンに接続したとき、下記のようなエラーメッセージが表示され、パソコンがビッグノートカメラを認識できないことがあります。



対処方法



■ステップ1.

Bignote カメラをパソコンと接続します。

■ステップ2.

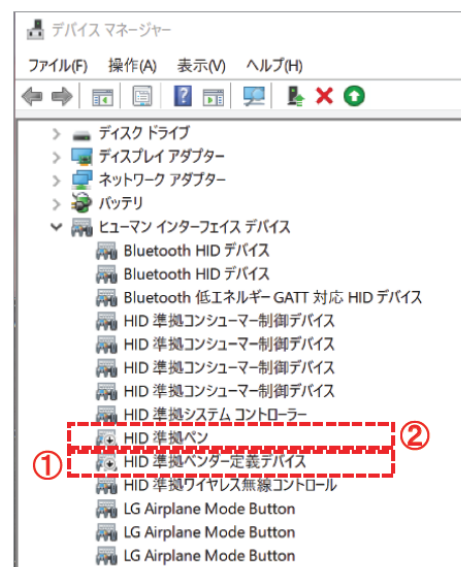
コントロールパネル>システムとセキュリティ>システム>デバイスマネージャー>ヒューマンインターフェイスデバイスを選択してください。

■ステップ3.

まず、①HID 準拠ペンダー定義デバイスをマウスで右クリックして“デバイスを無効にする”を選択してください。

■ステップ4.

そのあと、②HID 準拠ペンも同様に右クリックして“デバイスを無効にする”を選択してください。



III. Appendix

III-1. 製品仕様

■ III-1-1. カメラの部

外形寸法	95mm(W) x 30mm(D) x 50mm(H)
質量	230g
電源	PC USB 電源 (250mA、5V)
PC インターフェイス	USB 接続
書き込み	PIR (受動型赤外線) 制御方式
CMOS ピクセル	640x480
データ認識率	毎秒 30 ポイント
書き込み応答時間	0.1 秒
水平アクセス角度	40 度
垂直調整範囲	+90°C ~ -10°C
光学カーソルジッタ	+/- 2 ピクセル
スクリーンからの操作距離	1.5~5 メートル 短焦点 0.5~1.5 メートル
認証	FCC, CE(RoHS), KC
ケーブル長さ	3.0 メートル
投射面のタイプ	プロジェクター、液晶ディスプレイ、その他
色	赤・白

■ III-1-2. タッチペンの部

タイプ	インタラクティブ IR スタイラス
外形寸法	165mm(W) x 18mm(D)
質量	33g (55g: 単 4 型乾電池 2 個を含む)
電源	1.5V 単 4 型乾電池 x 2 個
データ保存フォーマット	イメージフォーマット: JPEG 動画フォーマット: WMV (Windows 8.1 まで)、 XESC (Windows 10)
ホワイトボード活性化領域	スクリーンサイズより大きい
対応スクリーン (投影面) サイズ	17~350 インチ
色	赤・白